

News Release

2023年10月18日

首都高速道路株式会社発行の「ソーシャルボンド」への投資について

JESCOは、このたび、首都高速道路株式会社（以下、「同社」という）が発行するソーシャルボンド(1)（以下「本債券」という）への投資を実施いたしました。

JESCOは、「基本理念と行動指針」にもとづき、PCB廃棄物処理事業と中間貯蔵事業や社会貢献活動を通じ、国連の持続可能な開発目標（SDGs）(2)の達成に貢献するように努めています。

本債券の発行による調達資金は、同社が担う高速道路事業に充当され、「所要時間の短縮や渋滞緩和」、「定時性・安全性の向上」、「危機管理・災害対策の強化（首都直下地震、気象災害激甚化等）」、「インフラの高齢化対策」、「大気環境改善」などの社会的課題解決に活用されます。同社高速道路事業は、国連の策定する持続可能な開発目標（SDGs）のうち、「目標 3：すべての人に健康と福祉を」、「目標 7：エネルギーをみんなにそしてクリーンに」、「目標 9：産業と技術革新の基盤をつくろう」、「目標 11：住み続けられるまちづくりを」、「目標 13：気候変動に具体的な対策を」等の達成にも貢献します。

今後もソーシャルボンドなどのESG(3)投資を通じた社会貢献活動に取り組んでまいります。

- (1) ソーシャルボンドとは、社会的課題の解決に資するプロジェクト（ソーシャルプロジェクト）の資金調達のために発行される債券のこと
- (2) 持続可能な開発目標（SDGs）とは、2015年9月に国連持続可能な開発サミットにて採択された「持続可能な開発のための2030アジェンダ」が掲げる、加盟各国が2030年までに達成すべき17の目標と169のターゲットのこと
- (3) ESGとは、環境（Environment）、社会（Social）、ガバナンス（Governance）の英語の頭文字を合わせた言葉。「ESG投資」とはこれらの要素を重視・選別して行う投資のこと

<本債券の概要>

債券名：首都高速道路株式会社第32回社債
（一般担保付、独立行政法人日本高速道路保有・債務返済機構併存的債務引受条項付）
発行額：総額300億円
期間：5年（2028年9月20日償還）

<連絡先>

中間貯蔵・環境安全事業株式会社
管理部 経理課 長谷川・本田（03-5765-1914）